

委員会における決算審査での

Q 地域振興バスの運営について国からの補助はどうなっているか。

A かった費用から収入を引いた額の80%にあたる額が特別交付税として交付される。

Q 学級崩壊やいじめはあるか。

A 落ち着かないクラスはあったが校長・教頭の指導や教育センターのかかわりで持ち直した。いじめは、認知件数が大幅に増えたが、早期発見、早期対応に努めている。

Q ワイナリーフェスタの市外客の割合と宿泊の動向、市内宿泊施設の状況はどうか。

A 市外客の割合は約80%、フェスタ当日の市内宿泊施設は満室状態である。宿泊客の動向は26%が宿泊で、市内が29%、松本38%、諏訪11%。市内の宿泊施設は904室で計1743人であった。

Q 新体育館建設のための用地取得費は全体でどのくらいか。

A 取得面積は、2万2639㎡で、取得費は3億5769万円余である。

Q 学校給食は安全第一。アレルギー完全除去食への対応はスムーズにできたか。

A 医師の診断をしっかり受けてもらい、対応している。市内小中学校71名が対象となっている。受診が進まないケースもあったが、医師会と連携また、保護者に依頼することで概ねスムーズに進んだ。



平成29年度 特別会計を審査しました。

国民健康保険事業

歳入 82億2046万円
歳出 80億4540万円
差引 1億7506万円

奨学金貸与事業

歳入 2413万円
歳出 2358万円
差引 55万円

介護保険事業

歳入 52億8019万円
歳出 52億 235万円
差引 7784万円



国民健康保険榑川診療所事業

歳入 1222万円
歳出 1222万円
差引 0万円

後期高齢者医療事業

歳入 7億5398万円
歳出 7億3208万円
差引 2190万円